

申告当日お持ちいただくもの
(確定申告・町県民税の申告共通)

① 認めめの印鑑

② 所得関係書類

令和元年中(平成31年1月1日
日から令和元年12月31日ま
で)の収入などが確認できる
書類(源泉徴収票、収支内訳
書、給与明細など)

③ 控除関係書類

令和元年中に支払われた生命
保険・地震保険・国民健康保
険・介護保険・後期高齢者保
険・国民年金などの支払証明
書、医療費領収書など

④ 障害者控除を受ける方は、障
害者手帳など

⑤ その他、申告に必要な関係書類



町税は口座振替で！

税金は、私たちが豊かで安全
な暮らしが出来るよう警察や消
防、保健衛生や教育などの公共
サービスや、道路や橋、港湾や上
下水道などの公共施設の整備・
充実に充てられています。私た
ちが社会の一員として暮らして
いくために、みんなで出し合っ
て負担しているのが税金です。

税務課では便利で安心、確実
な口座振替制度のご利用をお勧
めしています。口座振替を利用
される方は、紀州農業協同組合、
なぎさ信漁連、紀陽銀行、きのく
に信用金庫、近畿労働金庫、ゆう
ちょ銀行の各金融機関窓口で口
座振替される通帳と届出されて
いる印鑑をご持参のうえ、お申
し込みください。口座振替依頼
書は、税務課窓口および各金融
機関窓口にてご用意しておりま
す。

※口座振替の受け付けは金融機関窓
口のみです。税務課窓口での受け付
けはしておりませんのでご注意く
ださい

町県民税・所得税申告相談 日程表

月日	曜日	地区名	受付時間	会場
2.14	金	原谷	午前9時 ～午後4時	日高町役場 (3階大会議室)
2.17	月	池田		
2.18	火	小中		
2.19	水	菟原		
2.20	木	萩原		
2.21	金	荊木		
2.25	火	高家		
2.26	水	小杭・柏・上志賀		
2.27	木	小池・久志		
2.28	金	中志賀		
3.2	月	下志賀		
3.3	火	谷口		
3.4	水	比井		
3.5	木	津久野・小坂・小浦・方杭・産湯		
3.6	金	阿尾・田杭		
3.9	月	町内全地区		
3.10	火			
3.11	水			
3.12	木			
3.13	金			
3.16	月			



お問い合わせは税務課(☎63・3802)まで。

中学生の「税についての作文」

〔和歌山県租税教育推進連絡協議会賞〕

〔日高納税貯蓄組合連合会 優秀賞〕

（敬称略）

「社会保障の在り方」

日高中学校3年

嶋田 雅樹



「いつてらっしやい」迎えに来たデイサービスの車に乗せてもらって出かける祖父を、去年までは、よく見送っていました。しかし、去年の秋、その祖父が亡くなりました。祖父は、僕が、小さいころから、とてもやさしい人でした。しかし、年をとり、入退院を繰り返すようになりました。祖父は、元気なときは、ずっと農作業をして働いていました。デイサービスに行くようになったのは、あまり動けなくなつてからです。デイサービスでは、リハビリをしたり、お風呂へ入れてもらったりしていたそうです。このような介護サービスを受けるときは、介護保険から補助されるので自分で負担して支払う金額が少な

くてすむと聞きました。

介護保険とは、「高齢者に介護が必要になったとしても、住みなれた地域や家族で自分らしく生活できるよう、また、介護をしている家族の負担が軽減されるよう、みんなで保険を出し合つて社会全体で介護を支え合う仕組みとして、二〇〇四年に作られた制度」だそうです。

父は、介護保険が始まったとき、当時九十歳をすぎて百歳近かった曾祖母も、介護保険を払わなければならぬと聞いて驚いたと言っていました。介護保険は、四十歳以上の人が払い、六十五歳以上の人も全員が所得に応じて払っているそうです。この介護保険の財源の五〇パーセントに税金が入っていると役場の健康推進課のパンフレットに書かれているのを、たまたま目にしました。

税金は、私たちの周りです。いろいろなことに使われています。例えば、警察や消防、道路の整備や災害対策、学校などにです。その中でも、一番の支出は、社会保障費のことです。

社会保障とは、「私たちが安心して生活していくために必要な公的サービスのこと、医療、年金、介護、福祉などのし

くみのこと」です。介護保険に使われる税金は、ここに含まれるのだと思います。

祖父は、介護保険のおかげで、デイサービスを利用することができました。そして、動けない祖父も安心してお風呂へ入ってもらって帰ってくるようになりました。家で、お風呂へ入れてあげるのは、とても難しく、ありがたいことでした。とてもありがたいことでした。

今、日本は、少子高齢化が進んでいるとのことです。少子高齢化が進むと、社会保障の費用が増えることになり、しかもその費用を負担する若者が減っていくということになります。

これからも、祖父がしてもらえたような、社会保障が続くような社会を維持するには、これからの税金の在り方が、たいへん大事だと思います。安心して生活ができるように、税金を使つてほしいです。